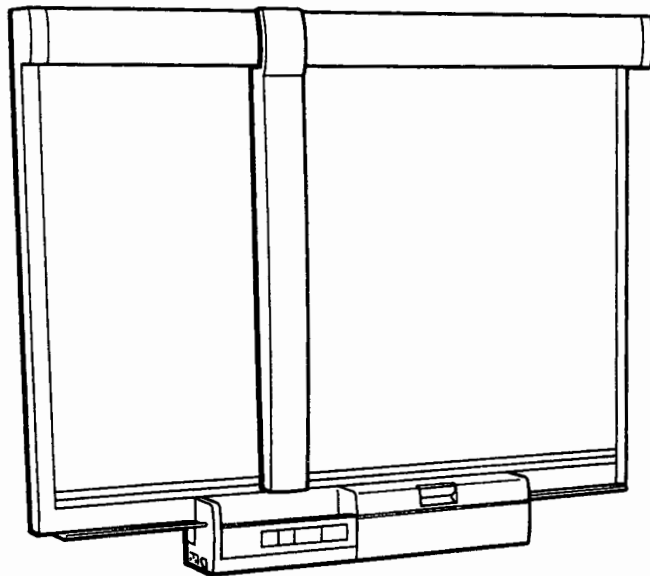


取扱説明書

書撮Joomini



ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みください。また、いつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

目次

安全上のご注意 必ずお守りください	3
取扱上のお願い 必ずお守りください	9
特長	11
各部のなまえ	12
パーティションへの取り付けかた	14
記録紙のセット	16
ボードの使いかた	18
ボードに書く	18
ボードに貼る	18
罫線の引きかた	19
コピーのとりかた	20
コピーをとる	20
濃淡切り替え	21
お手入れのしかた	22
本体の清掃	22
スキャナーユニットの清掃	23
移動するときは	24
移動のしかた	24
専用スタンドを使用した場合	25
こんなときには	26
アフターサービスについて	27
消耗品	28
オプション品	28
主な仕様	29

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

●こんなところには置かないで

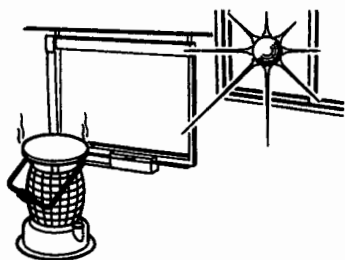


注意

直射日光の当たる場所や、熱器具の近くには置かない



禁止



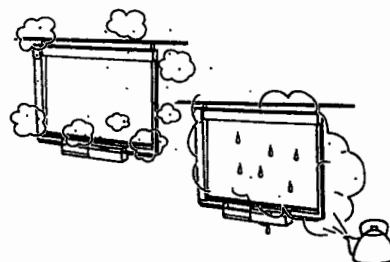
内部の温度が上がる、カバーや電源コードの被覆が溶ける、などで火災の原因となることがあります。

油煙や湯気や水のかかる場所、ほこりの多い場所には置かない

(加湿器のそばなど)



禁止



火災・感電の原因となることがあります。

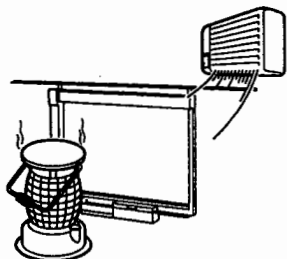
安全上のご注意

必ずお守りください

温度変化の激しい場所には置かない
(エアコンや暖房機のそばなど)



禁止

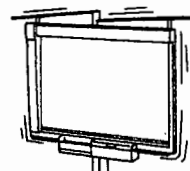


本機の内部に結露が発生し、火災・感電の原因となることがあります。

不安定な所や傾いた所、振動・衝撃の多い所には置かない
強度のない壁に取り付けない



禁止



本体が外れたり、動いたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

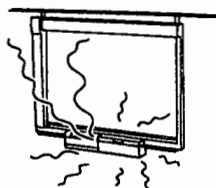
●取扱上のご注意

⚠ 警告

煙が出ている、変な臭いがするときは、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



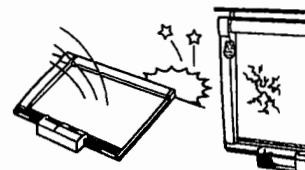
火災・感電の原因となります。

- 販売店またはウチダテクノサービスにご連絡ください。

本機を倒したり、外装部を破損したときは使用をやめ、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



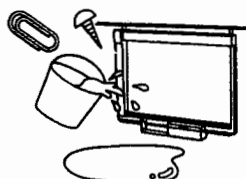
火災・感電の原因となります。

- 販売店またはウチダテクノサービスにご連絡ください。

プリンター、スキャナーに水や異物などが入った場合は、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



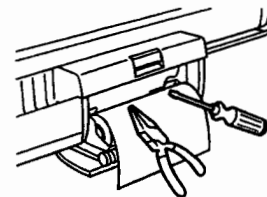
火災・感電の原因となります。

- 販売店またはウチダテクノサービスにご連絡ください。

本機を分解・改造しない



分解禁止



火災・感電の原因となります。

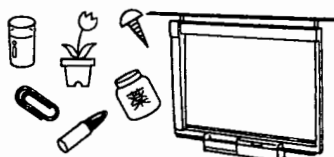
- 指定以外の内部の点検・修理については、販売店またはウチダテクノサービスにご連絡ください。

本機の上や近くに水などの入った容器や小さな金属物を置かない

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、クリップなど)



禁止



こぼれたり、落ちたりして内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
スキャナー動作の障害になり、落下による破損・けがの原因となります。

⚠ 注意

開閉部を閉めるときは手をはさまないように注意する



指に注意

けがの原因となることがあります。

金具取り付けの際はネジの締めつけはしっかりと行ってください。

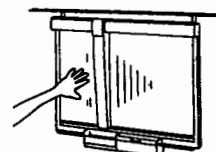


落下してけがの原因となることがあります。

動作中はスキャナーに触れない

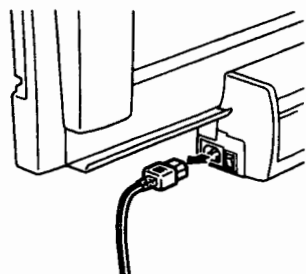


接触禁止



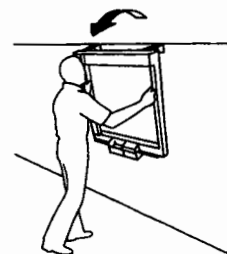
けがの原因となることがあります。

移動する場合は、電源コードをはずす



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

移動するときは、十分に注意する



本機をかたむけるとスキャナーが移動し、けがの原因となることがあります。
落下させたり、ぶつけたりするとけがの原因となることがあります。

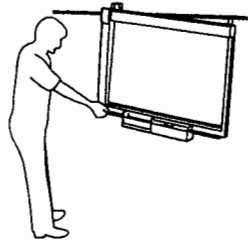
安全上のご注意

必ずお守りください

本機を持ち上げたり傾けたりしない



禁止

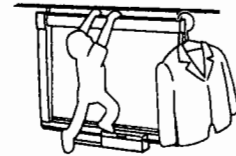


転倒などにより、けがの原因となることがあります。

本機に物を掛けたり、ぶらさがったり、もたれたりしない



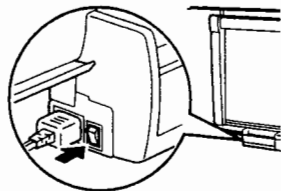
禁止



動いたり倒れたりして、けが・本機や周囲の物の破損の原因となることがあります。

- 特にお子様にご注意ください。

使用後は必ず電源スイッチを切る

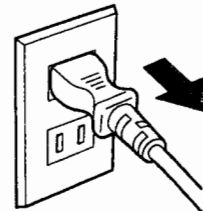


不用意にパネルのスイッチを押すとスクリーンが動いてけがの原因となることがあります。

お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行う



電源プラグを抜く



感電の原因となることがあります。

●電源についてのご注意

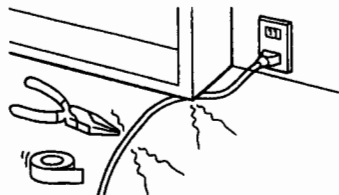
⚠ 警告

電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、通電時に束ねたりしない。)



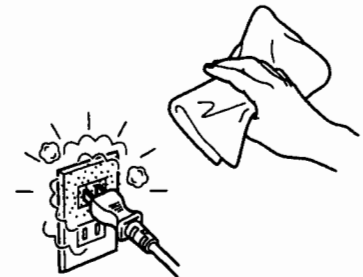
禁止



傷んだまま使用すると火災・ショート・感電の原因となります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

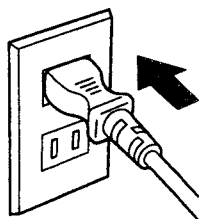
電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

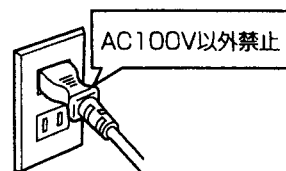


差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V以外での使用はしない



禁止

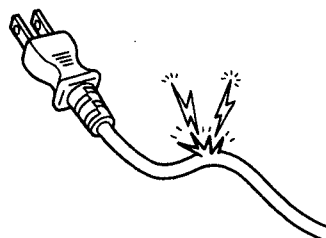


たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）使用しない



禁止



火災・感電の原因となります。

本機の電源は国内仕様なので、海外では使用しない



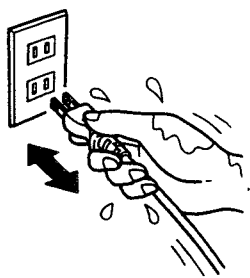
禁止

火災・感電の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差しはしない

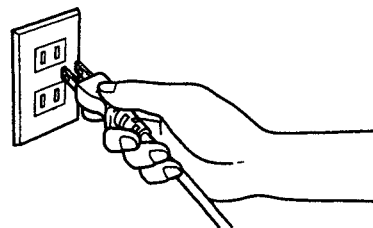


禁止



感電の原因となります。

電源プラグを抜き差しするときは、プラグ(金属でない部分)を持つ



コードを引っばるとコードが傷つき、感電の原因となることがあります。

取扱上のお願ひ **必ずお守りください**

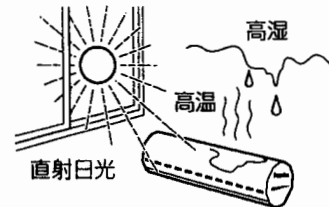
当社指定品以外は使わない



- ・ 記録品質への悪影響や、故障の原因となります。

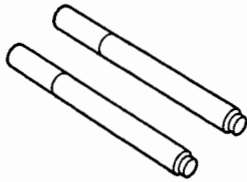
次のような場所に記録紙を保管しない

(直射日光の当たる場所、高温・高湿の場所)



- ・ 記録紙の変色の原因となります。

ホワイトボード用のマーカーを使用する



- ・ マーカーの種類によってはコピーの文字・線が出にくいものがあります。

記録紙を塩ビ系プラスチックと重ねたり、蛍光ペンなどを使わない



- ・ 記録紙が変色したり、記録されている内容が消えることがあります。

※記録データを長期保存する場合は、複写機でコピーしたものを保存してください。

注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

特長

便利な機能がいろいろ使えて、
しかも操作はかんたんです。

■省スペースでも使用できる A1 版サイズ。

パーティションで区切られた小会議室に設置できます。自立型の専用スタンドもオプションで用意しています。

■コピーが鮮明。

読み取りはスキャナー移動方式を採用。コピーが鮮明で音も静かです。

■書きやすい。

ホワイトボード面は線や文字が書きやすいスチールボードです。

■原稿・印刷物もコピーOK。

マグネットシートで貼り付けたチャート（原稿・印刷物）もコピーできます。（P.18）

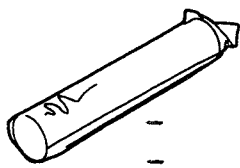
■うすい文字もコピーできる。

濃淡切り替え（2段階）を使えば、うすい文字もコピーできます。（P.21）

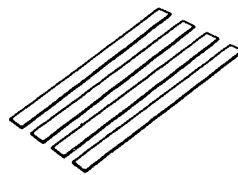
■罫線引きが可能。

スキャナーを使用して罫線を引くことができます。（P.19）

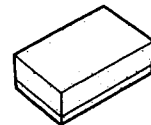
付属品

 ご使用の前には、付属品の数量を確認してください。

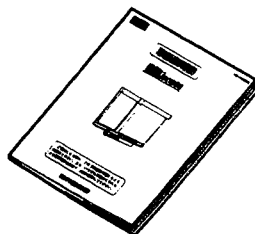
A4記録紙(テスト用)……1巻



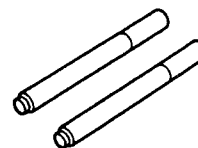
マグネットシート……4枚



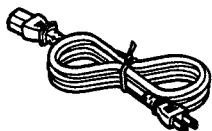
ラウフル
(黒板消し)……1個



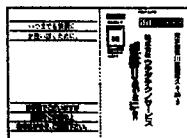
取扱説明書……1部



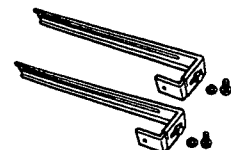
マーカー(黒・赤)……各1本



電源コード……1本



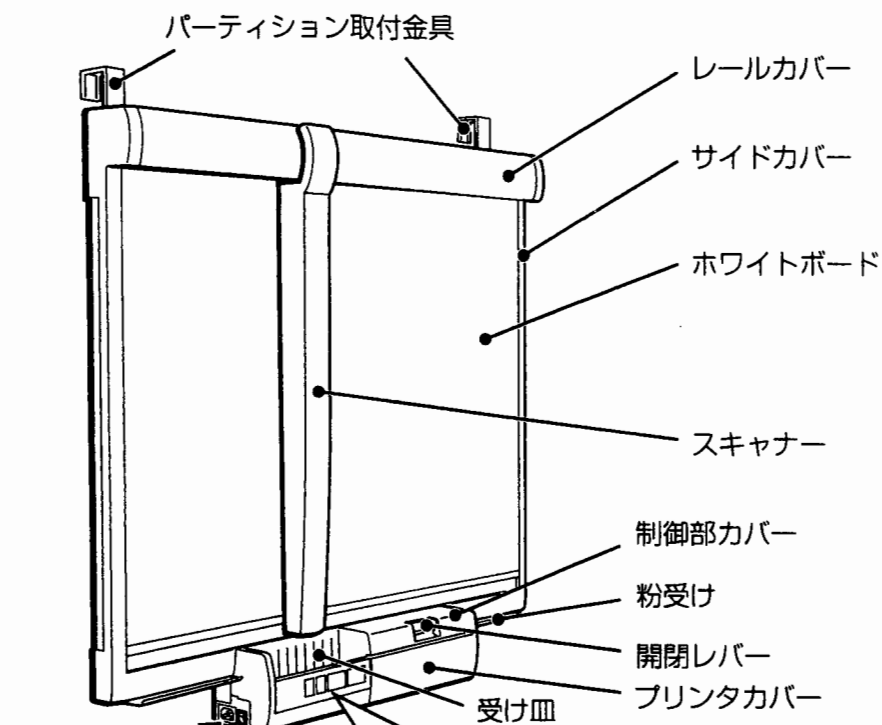
設置連絡書ハガキ……1部



パーティション取付金具……2個

各部のなまえ

〈前面〉



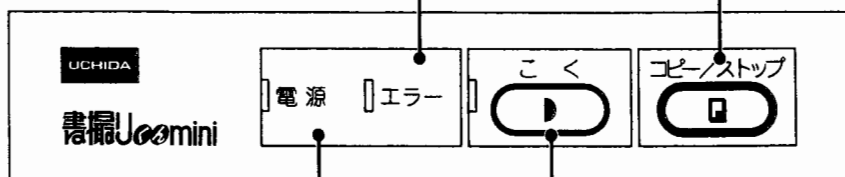
〈操作パネル〉

エラーランプ

プリンターまたはスキャナーの異常があったとき点灯または点滅

コピー/ストップボタン

コピーするとき、または止めるとき押す

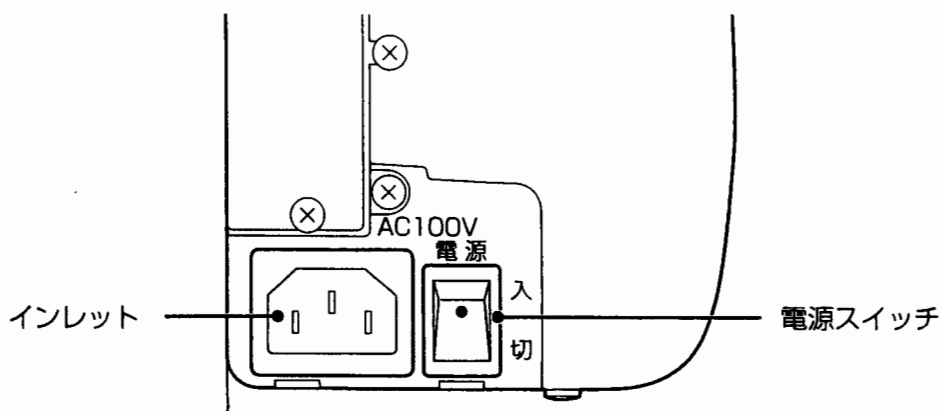


電源ランプ

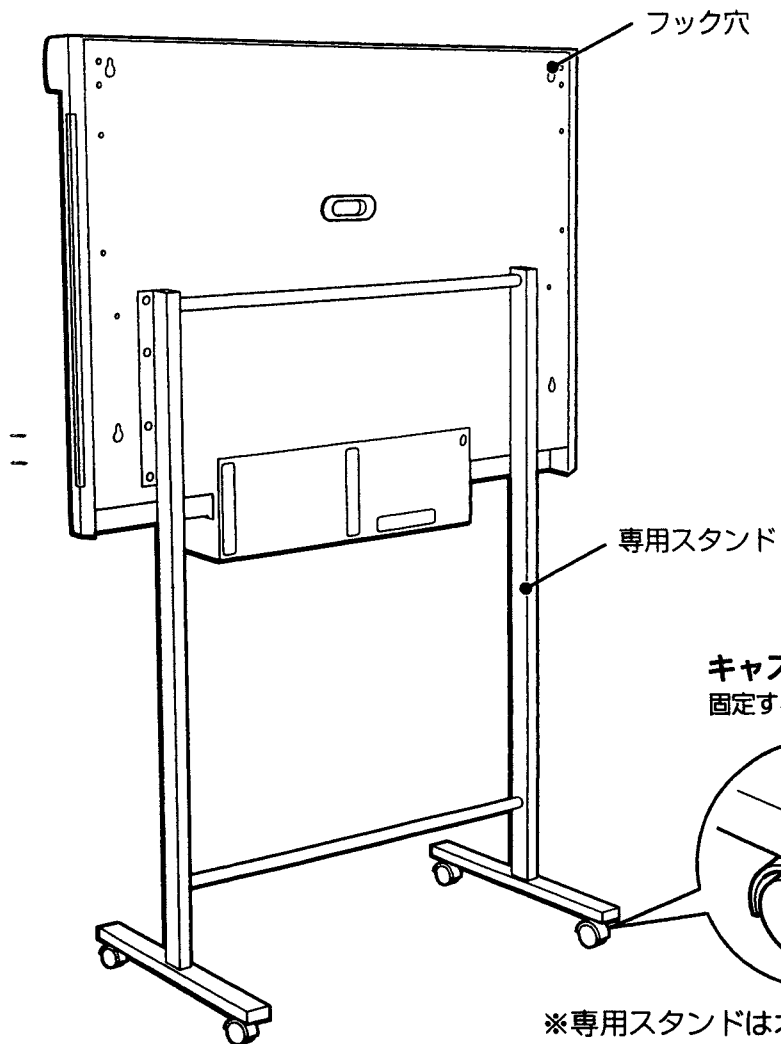
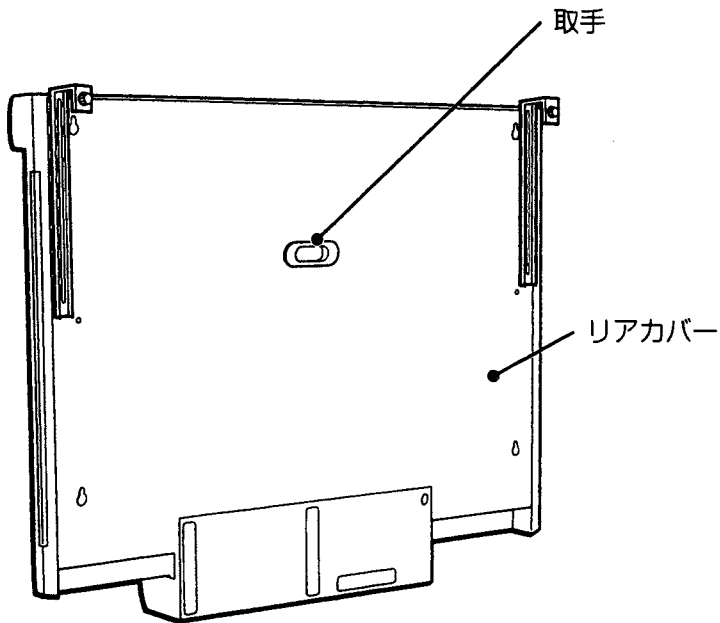
電源「入」で点灯

こくボタン・ランプ

コピーを「こく」設定で点灯



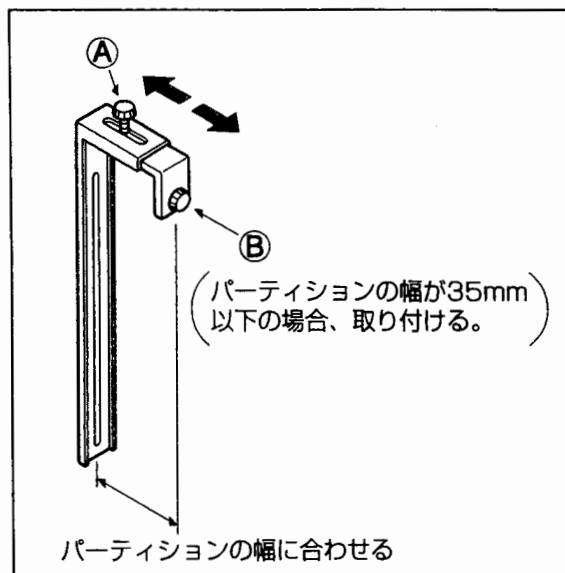
〈後面〉



パーティションへの取り付けかた

1 添付のパーティション取付金具を、取り付けるパーティションの幅に合わせ、**A**のネジを止める

- 幅が35mm以下のパーティションに取り付ける場合は、**B**のネジとキャップを取り付けてお使いください。



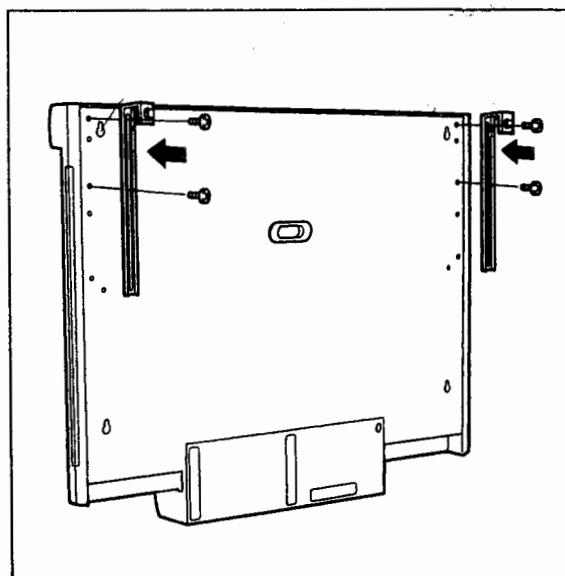
2 リアカバーに1で調整した金具を取り付け、しっかりとネジ止めする

- 取付ネジは、あらかじめリアカバーに付いている金色の小さいネジです。はずして、お使いください。
金具の位置は使いやすい高さに合わせて取り付けてください。

金具取り付けの際はネジのしめつけはしっかりと行ってください。



落下してけがの原因となることがあります。



お知らせ

- ホワイトボードが傾かないように、左右の金具の位置を合わせてください。

壁等に固定する場合

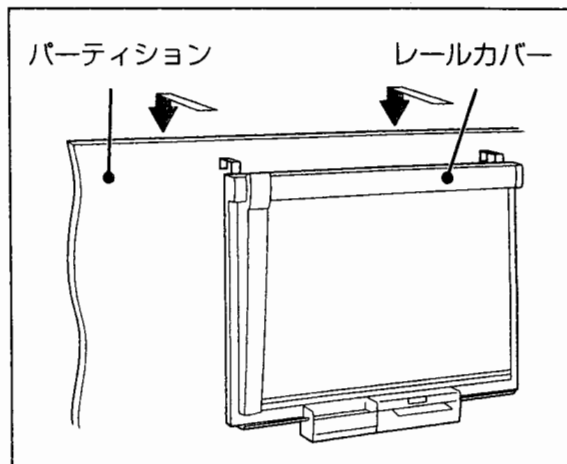
壁面等に固定する場合は本体後面のフック穴をご利用ください。

なお、固定の際は壁面の強度等の問題が考慮されますので、必ず専門の業者に相談のうえ、行ってください。

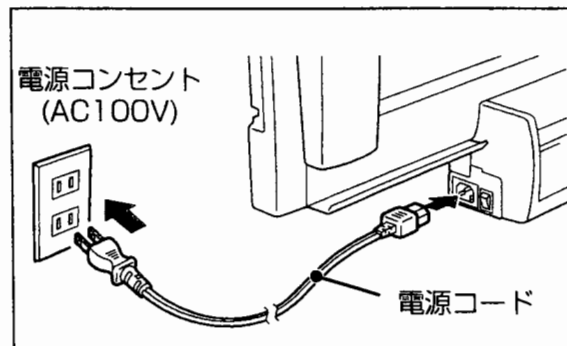
3 パーティションに取り付ける

お知らせ

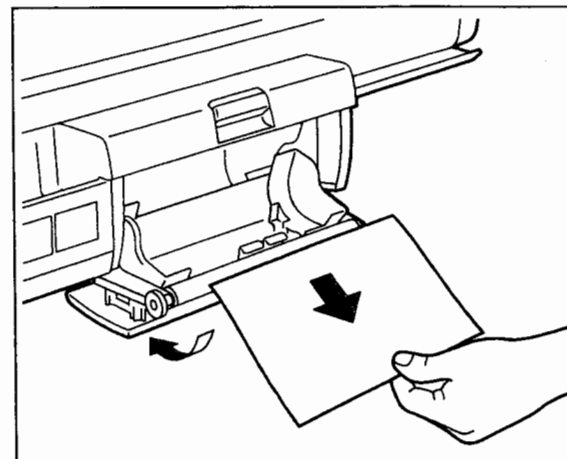
- パーティションに取り付ける時は、パーティションが不安定でないことを確認したうえで、落としたりしないよう充分注意して取り付けください。
- 固定が不安定なパーティションやガラス製のパーティションには使用しないでください。
- パーティションの強度が290N (30kgf) 以上で、表面が平らであることを確認してください。
- パーティションの厚さが20mm未満、60mm以上のものには使用できません。
- パーティションの厚さが20mm以上、35mm以下の場合、**③**のネジで締めつけ、固定してください。
- レールカバーは持たないでください。機器障害の原因となります。



4 電源コードを接続する



5 開閉レバーを持ち上げプリンターカバーを開き、保護紙を取り除く



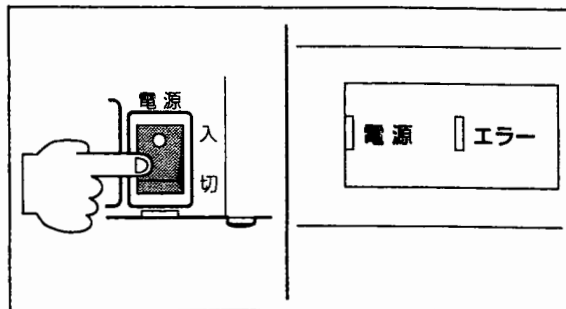
6 記録紙のセット

- ・記録紙のセット (P.16) を参照してください。

記録紙のセット

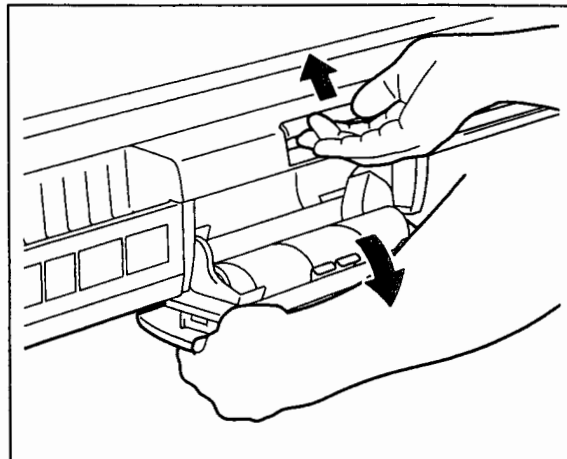
1 電源を切る

- ・ 操作パネルの(電源)ランプ消灯。



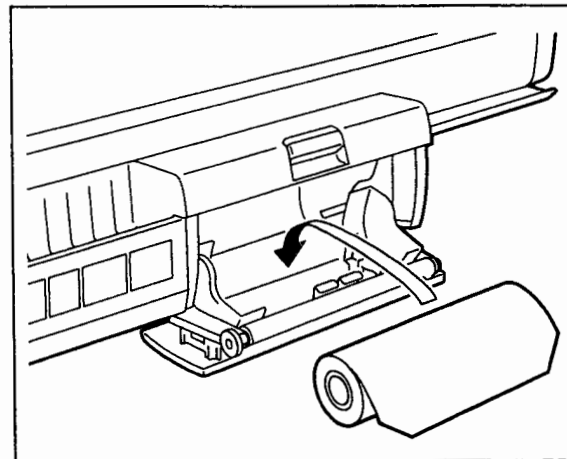
2 開閉レバーを持ち上げプリンターカバーを開く

- ※ 両手を使って行ってください。



3 記録紙をセットする

- ・ 古い芯を取り除きます (交換の場合)。
- ・ 新しい記録紙の包装紙を取り除きます。
- ・ 巻方向に注意してセットします。

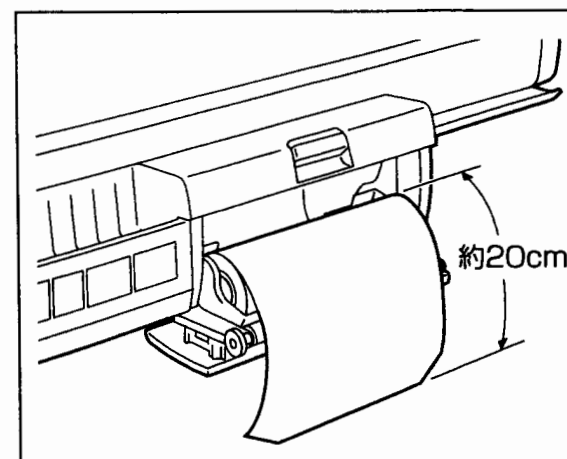


4 記録紙の先端を引き出す

- ・ 記録紙を図のように約 20cm 引き出します。
- ・ 記録紙のゆるみがないようにセットしてください。

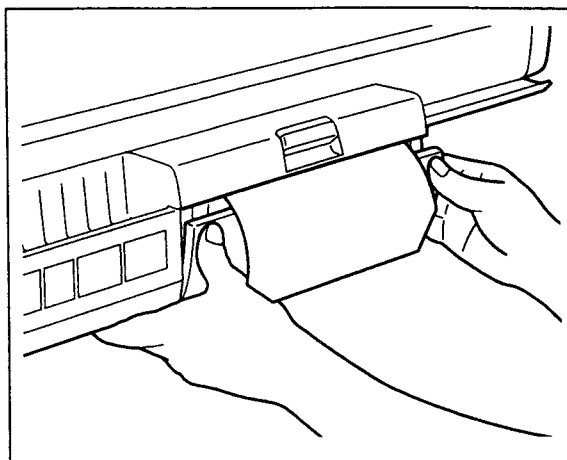
お知らせ

- 記録紙のゆるみがあると、(エラー)ランプが点灯することがあります。

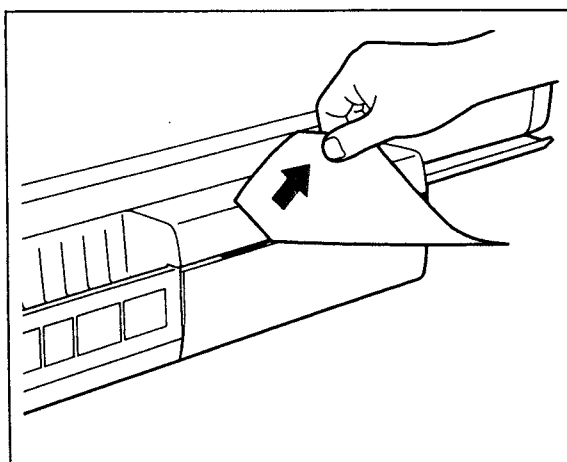


5 プリンターカバーを閉める

- ・ 両端を押して“カチッ”とロックされるまで閉めます。
- ・ 確実にロックされていないと正常にコピーがとれません。

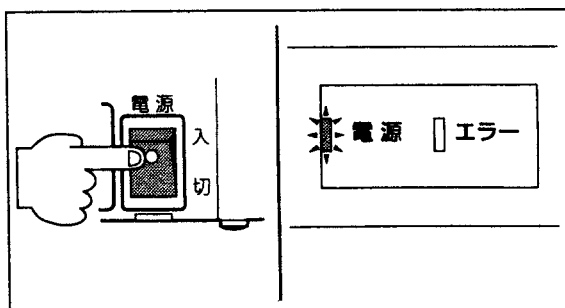


6 記録紙をカットする



7 電源を入れる

- ・ 操作パネルの(電源)ランプ点灯。
- ・ 操作パネルの(エラー)ランプ消灯状態。



お知らせ

次のようなときには、記録紙を交換してください。

- 記録紙のはしに赤い帯が見えはじめたとき。
- コピー中に(エラー)ランプが点灯したとき。

記録紙について

- 当社の指定品以外は使用しないでください。指定品以外の記録紙を使用すると記録品質への悪影響や、故障の原因となります。

指定品：書撮りくんmini用感熱紙（高感度感熱記録紙 A4サイズ・幅210mm×30m）

ボードの使いかた

■ ボードに書く

1 ボードに書く

- ・ 暗線を目安にします。
- ※ コピーをとる (P.20)

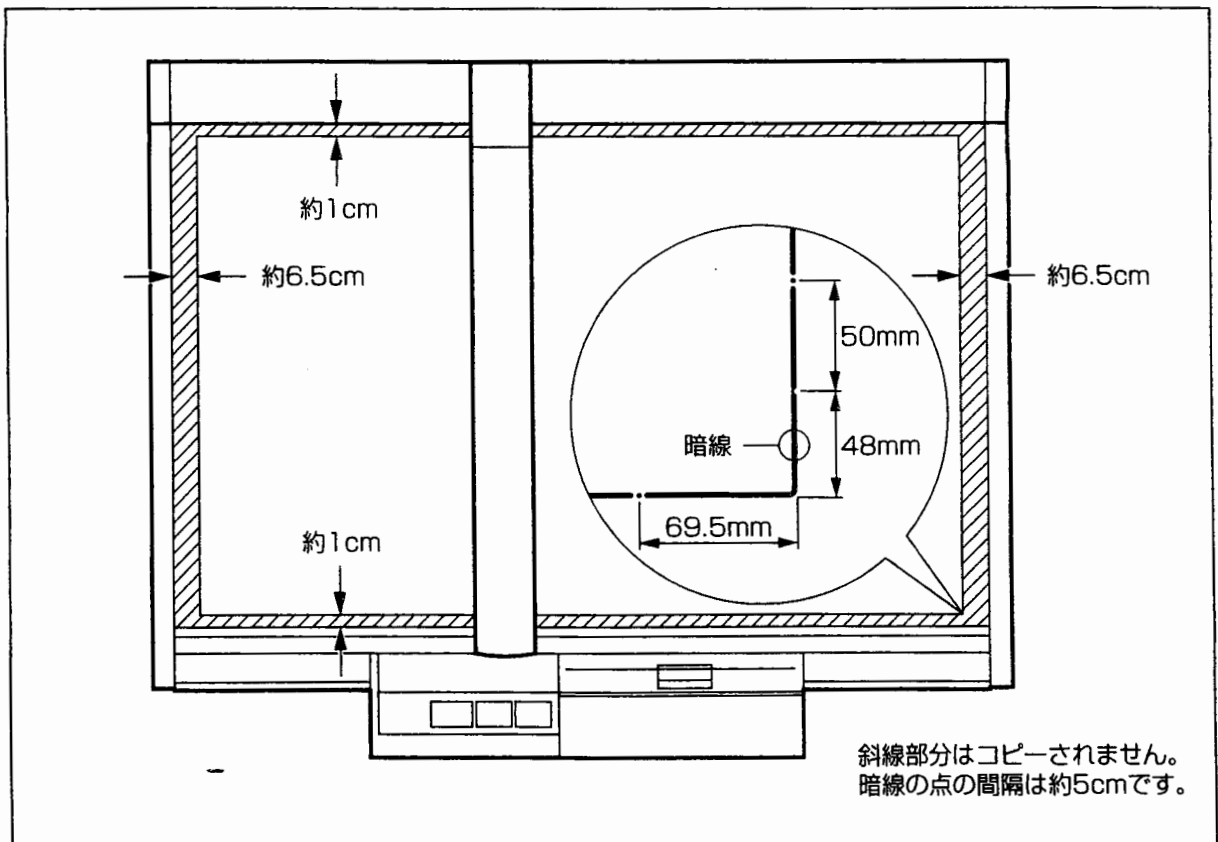
2 罫線を引く

- ※ 罫線の引きかた (P.19)

■ ボードに貼る

1 チャートを貼る

- ・ 暗線の内側に原稿や印刷物をマグネットシートでとめます。
- ・ マグネット部分が記録される場合があります。
- ※ コピーをとる (P.20)



お知らせ

ボードに書くときのご注意

- ボードの暗線は読取可能範囲を示しコピーのときには記録されません。
- 黒、赤、青以外のマーカーを使うと記録されないことがあります。
- マーカーは当社製のホワイトボード用マーカーをご使用ください。

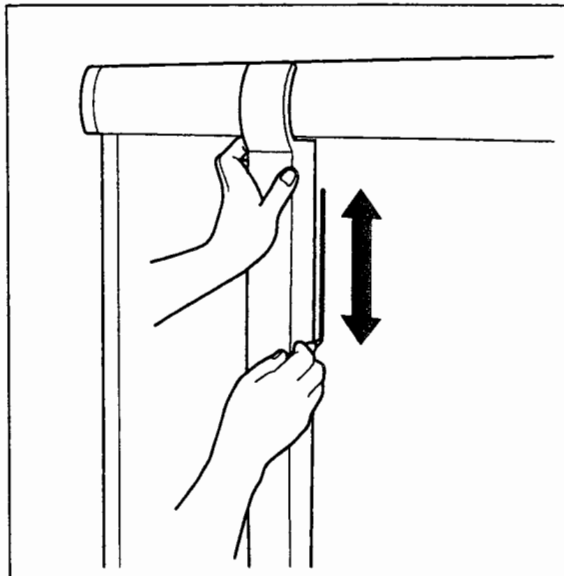
ボードに貼るときのご注意

- チャートは、しわ、たるみ、折り目、浮きがあると、黒く記録されます。ホワイトボードに密着させ、しっかりと貼ってください。
- マグネットシートの厚さは 1.5mm までです。
- 貼り付けるチャートの厚さは 1.5mm までです。

■ 罫線の引きかた

● 縦線を引く

スキャナーが動かないように手を添えて、スキャナーの縁に沿ってマーカ―を上下に動かし縦線を引きます

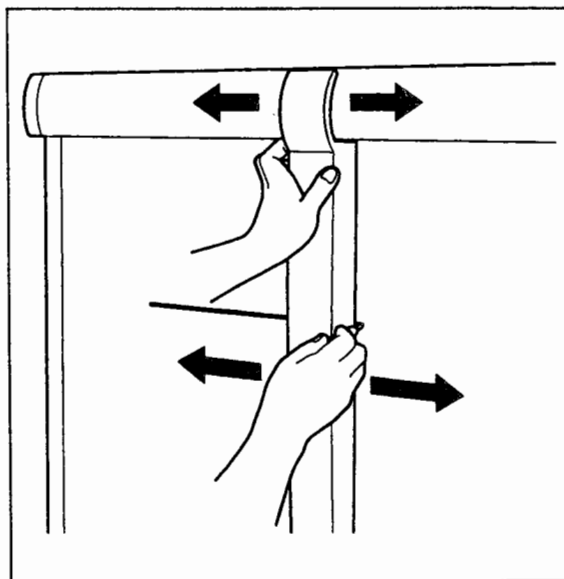


● 横線を引く

横線を引きたい位置のスキャナーの縁にマーカ―を固定させ、そのままスキャナーを左右に移動させて横線を引きます。

お知らせ

- スキャナーの動きが悪いときは、スキャナーの上方を手で持ち、マーカ―といっしょに移動させてください。

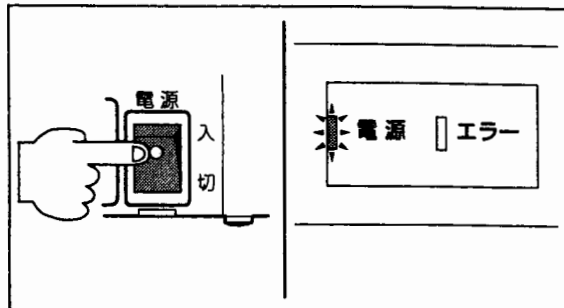


コピーのとりかた

■ コピーをとる

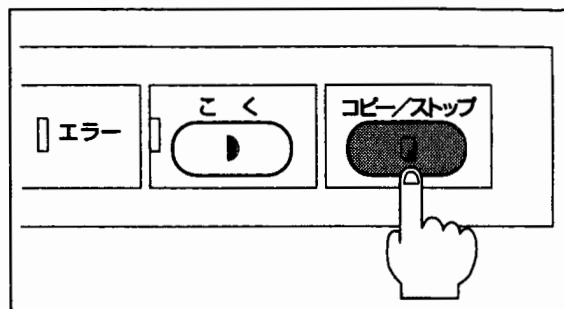
1 電源を入れる

- ・ 操作パネルの**電源**ランプ点灯。
- ・ 操作パネルの**エラー**ランプ消灯状態。



2 コピー/ストップボタンを押す

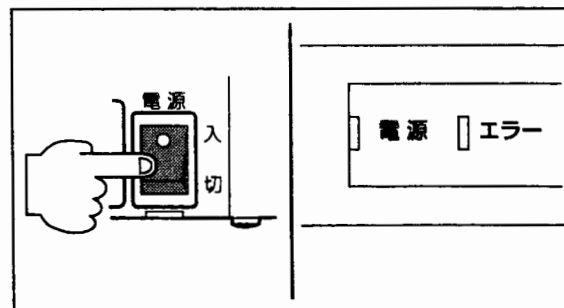
- ・ コピーを中止するときは、もう一度**コピー/ストップ**ボタンを押します。
- ・ **コピー/ストップ**ボタンを押し続けると、コピーが止まることがあります。



※濃淡切り替え (P.21)

3 電源を切る

- ・ 操作パネルの**電源**ランプ消灯。



- 補足** ● スキャナーがボードの中間位置にあるときに**電源**スイッチを入れると、自動的に左端へ移動します。また、スキャナーがボードの中間位置にあるときに**コピー/ストップ**ボタンを押すと、左端へ移動してからコピーを開始します。

お知らせ

- 屋外や、直射日光のあたる場所では使用しないでください。コピーが白くなったり、黒くなったりすることがあります。
- ホワイトボードに直射日光があたる場合は、ブラインド、カーテン等で光があたらないようにしてください。

文字やチャート（原稿、印刷物）がうすくてもコピーができます。

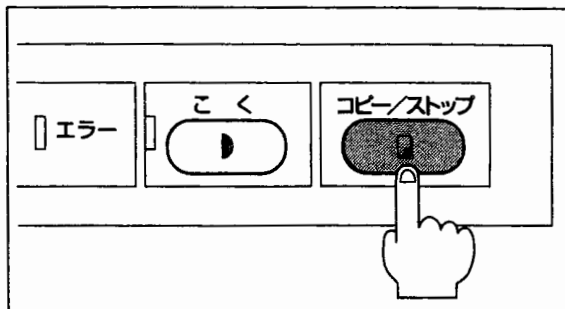
■濃淡切り替え

●ふつうの文字の場合

1 コピー/ストップボタンを押す

・ (こく) ランプ消灯状態。

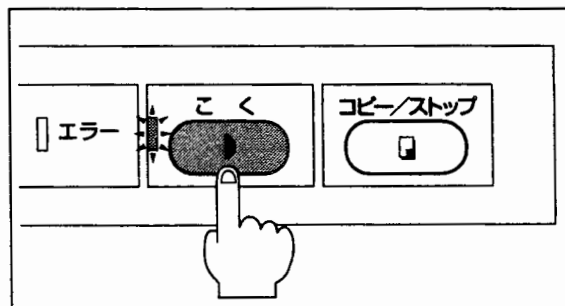
※電源投入時は、「ふつう」の設定になります。



●うすい文字の場合

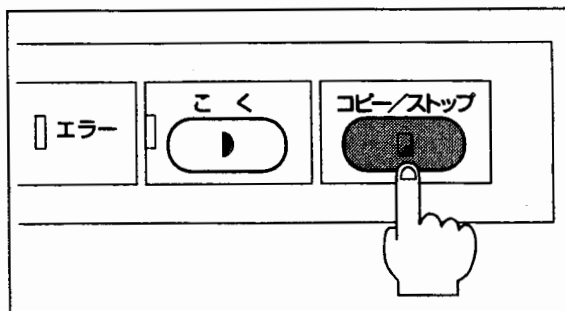
1 こくボタンを押す

・ (こく) ランプ点灯。



2 コピー/ストップボタンを押す

—
—



お知らせ

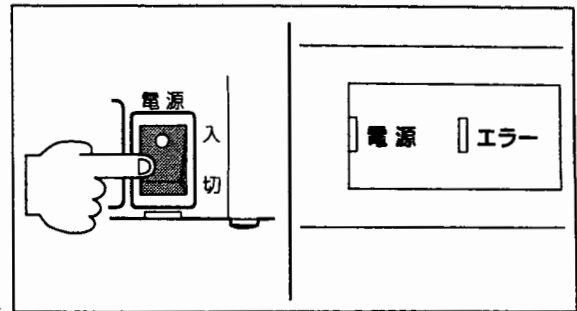
●「こく」の設定のとき、コピー画面に黒すじがでるときは、**こく** ボタンを押し「ふつう」の設定にしてください。

お手入れのしかた

■ 本体の清掃

1 電源を切る

・ 操作パネルの(電源)ランプ消灯。



- 2 柔らかい布を水に浸し、よくしぼってから本体（レールカバー、サイドカバー、ホワイトボード、プリンターカバー、スキャナーカバー、制御部カバー等）をふく

お知らせ

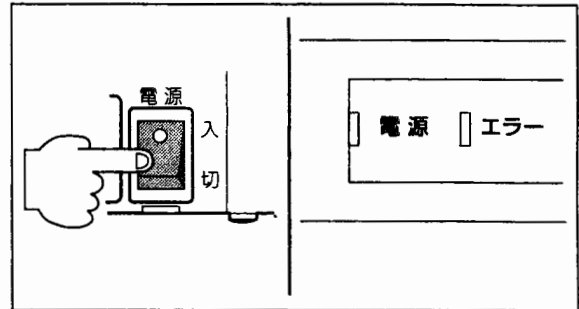
●みがき粉、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯などは絶対に使用しないでください。

コピーに横長の黒い線が出るときは、スキャナーのレンズが汚れていることがあります。

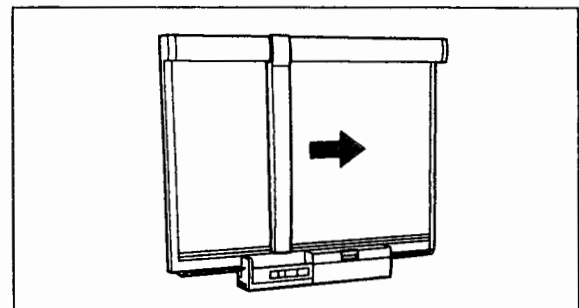
■ スキャナーユニットの清掃

1 電源を切る

- ・ 操作パネルの(電源)ランプ消灯。

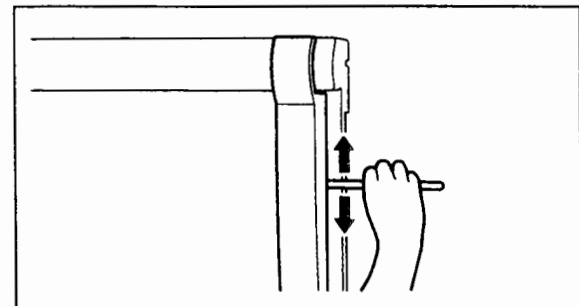


2 スキャナーを右端に移動させる



3 レンズをふく

- ・ 綿棒を水に浸し、よくしぼってください。
- ・ スキャナーの右端から綿棒の先端約3cm位を差し込み、スキャナーに押しつけるようにして上下方向に軽くふいてください。



お知らせ

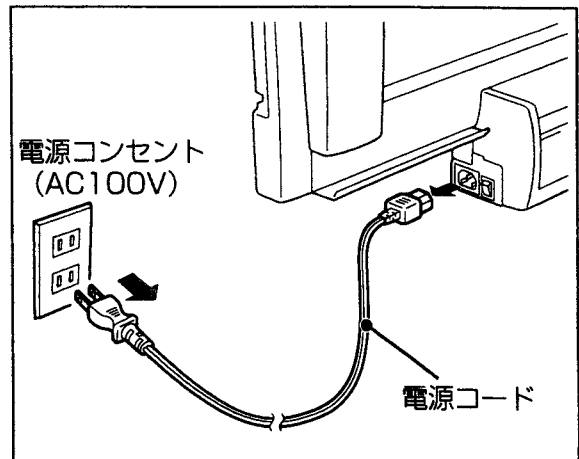
- みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯などは絶対に使用しないでください。
- スキャナーには強い衝撃を与えないでください。機器障害の原因となります。

移動するときは

■ 移動のしかた

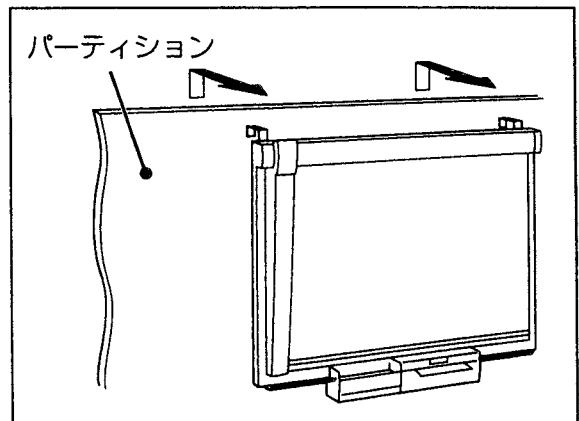
1 電源コードをはずす

- ・ 電源スイッチ「切」状態。



2 パーティションから、ボードを取りはずす

- ・ 落とさないように十分に注意してください。
- ・ 移動の際はリアカバーの取手を持ってください。(P.13)を参照してください。

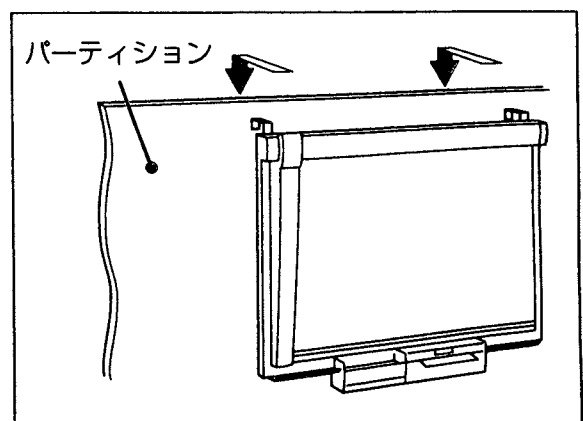


3 取付金具をはずし新たに調整する

- ・ パーティションへの取り付けかた (P.14)を参照して調整してください。

4 パーティションに取り付ける

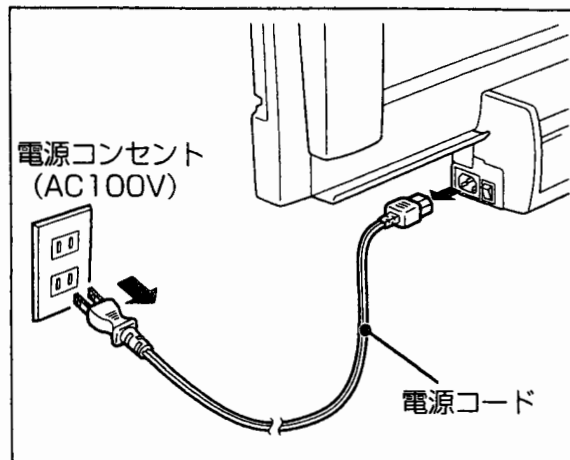
- ・ 落とさないように充分注意してください。



■ 専用スタンドを使用した場合

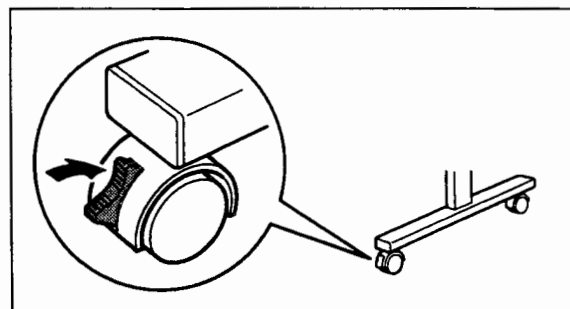
1 電源コードを抜く

- ・ 電源スイッチ「切」状態。



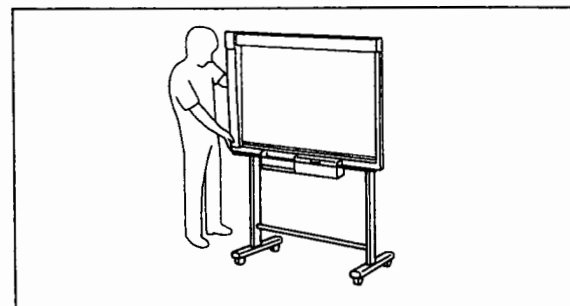
2 キャスターのロックを解除する

- ・ 後面左右のロックを解除。



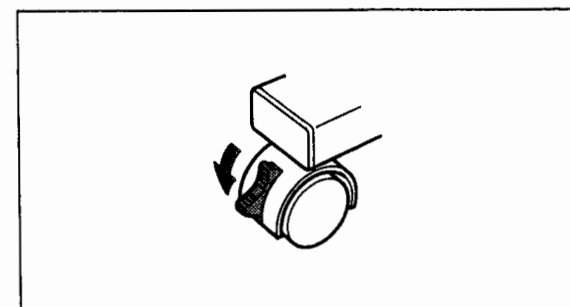
3 移動する

- ・ 衝撃や振動を与えないでください。
- ・ 専用スタンドを持って移動してください。



4 キャスターをロックする

- ・ 移動後は必ずキャスターをロックしてください。



お知らせ

移動するときのご注意

- 移動の際、スキャナー、プリンターは手で持たないでください。
- 段差のあるところでは、衝撃や振動を与えないよう注意して移動してください。
- 電源コードは、はずしてから移動してください。

こんなときには

操作のミスなどで故障と間違えることがあります。修理を依頼する前に次の項目をチェックしてください。チェックしても直らないときは、「アフターサービスについて」P.27の項をお読みになって修理を依頼してください。

症状	原因	処置
ボードに書いた文字が消えにくい。		・水を浸した布をよくしぼってふいてください。(P.22)
電源が入らない。	・電源プラグが抜けていませんか?	・電源プラグを正しく確実に差し込んでください。(P.15)
操作パネルの(エラー)ランプが点灯する。	・記録紙がなくなっていますか?	・新しい記録紙をセットしてください。(P.16) ・ コピー/ストップ ボタンを押してエラーを解除してください。
	・プリンターのプリンターカバーはしっかりと閉じていますか?	・両手でしっかりと閉じ直してください。(P.16) ・ コピー/ストップ ボタンを押してエラーを解除してください。
	・スキャナーのセンサーが異常かプリンターが異常と思われるか?	・ コピー/ストップ ボタンを押してエラーを解除してください。
	・記録紙がゆるんでいませんか?	・記録紙をセットし直してください。(P.16) ・ コピー/ストップ ボタンを押してエラーを解除してください。
コピーがうすい、またはかすれる。	・マーカ―は黒、赤、青以外のものを使っていますか?	・黒、赤、青のマーカ―をお使いください。
	・文字や線が細くないですか?	・文字や線を太く書いてください。
	・マーカ―は古くないですか?	・新しいマーカ―に交換してください。
ボードに書いた文字の端が記録されない。	・暗線の外側に文字を書いていませんか?	・暗線の内側に文字を書いてください。(P.18)
コピーが横長状に黒くなったとき、または真っ黒になったとき。	・スキャナーのレンズにゴミが付着したり、汚れたりしていませんか?	・スキャナーのレンズを清掃してください。(P.23)
	・直射日光の当たるところで使用していませんか?	・直射日光が当たらないようにブラインド、カーテン等を閉めてください。
コピーが横長状に白くなる時、または真白になったとき。	・直射日光の当たるところで使用していませんか?	・直射日光が当たらないようにブラインド、カーテン等を閉めてください。
操作パネルの(エラー)ランプが点滅する。	・記録ヘッドが過熱しています。	・電源を切って記録ヘッドが冷えるまでしばらく待ってください。(10分程度)
記録紙が出てこない。	・プリンター内で記録紙がつまっていませんか?	・記録紙を正しくセットし直してください。(P.16)

アフターサービスについて

1. 保証書

保証書は別発送になっております。ご面倒ですが、同封のハガキに「お買い上げ日」、「販売店名」などの記入のうえ、投函して頂きますようお願いいたします。保証書は内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間…………… お買い上げ日から6ヶ月間です。

2. 修理を依頼されるとき

■P.26の「こんなときには」に従って調べていただき、直らないときには必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店またはウチダテクノサービスに修理をご依頼ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従ってウチダテクノサービスが修理対応させていただきます。修理に際しては、保証書をご提示いただき、以下をご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

■保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店またはウチダテクノサービスへご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

この書撮りくん mini の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低5年間保有しております。

4. アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店またはウチダテクノサービスにお問い合わせください。

■ 消耗品

お買上げの販売店または「お客様相談センター」にお問い合わせください。

■ 記録紙

指定品以外は使わないでください。

指定品：書撮りくん mini 用感熱紙

(高感度感熱記録紙・A4 サイズ・幅 210mm × 30m)

<ご参考>

お近くの文房具店でお買い求めください。

■ ラール (黒板消し)

当社製ホワイトボード用ラール、F型の小をご使用ください。なお、市販のラールを使用する場合は、スキャナー動作の妨げとなりますので、高さ、奥行が40mm以下のラールをご使用ください。

■ マーカー

当社製ホワイトボードマーカー各種 (黒、赤、青)
市販のホワイトボード用マーカーもご使用になれます。

■ マグネットシート

厚さ 1.5mm 以下のものがご使用になれます。

■ オプション品

お買上げの販売店または「お客様相談センター」にお問い合わせください。

■ 書撮りくん mini 用追加脚

キャスター付きの書撮りくん mini 用追加脚です。

追加脚取付時寸法 (横 1020 × 縦 1558 / 1658 × 奥行 446 (mm))

※高さは 2 段階の設定が可能です。

主な仕様

項目	本体	
外形寸法	横1020×縦828×奥行100(mm)	
コピー可能サイズ	横840×縦596(mm)	
ボード面数	1面	
ボード材質	スチールホワイトボード	
記録方式	感熱記録方式	
記録紙 ^{※1}	感熱記録紙A4サイズ210mm×30mまで	
記録密度	主走査:8dot/mm 副走査:7.7本/mm	
読取方式	密着型イメージセンサーによるスキャナー移動方式	
読取時間 ^{※2}	約22秒	
読み取り	主走査	2.2dot/mm
解像度	副走査	2.2本/mm
濃淡調整	2段階(ふつう:こく)	
コピー枚数	1枚	
質量	約10kg	
電源	AC100V±10% 50/60Hz	
消費電力	動作時:(最大)100W 平均:40W 待機時4W	
使用環境条件	温度10~35℃ 湿度30~85%(結露無きこと)	

※1 記録紙は、当社の指定品をご使用ください。

指定品：書撮りくん mini 用感熱紙

指定品以外の記録紙を使用の場合、記録品質への悪影響や、故障の原因となります。

※2 有効読取範囲内におけるスキャナーの移動時間。

取扱説明書

書撮Joomini

この『取扱説明書』はいつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

また、この『取扱説明書』を汚したり、紛失された場合は、販売店か当社営業担当者、又はお客様相談センターまでご連絡して、内容を確認の上、請求してください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書を必ず添付して譲渡してください。

二